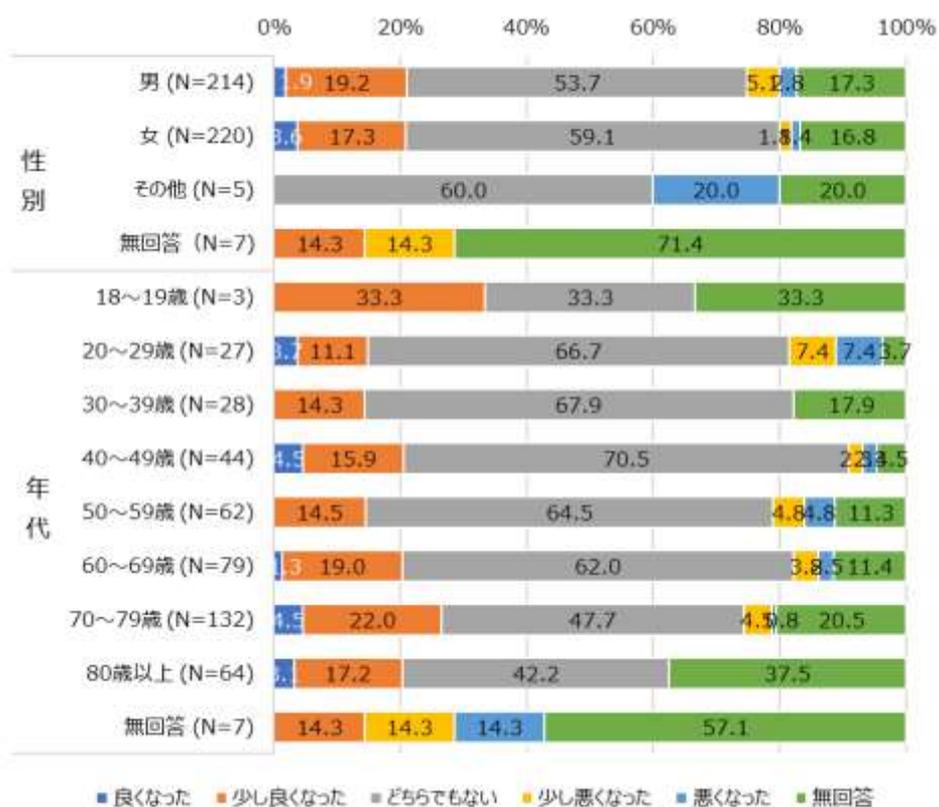
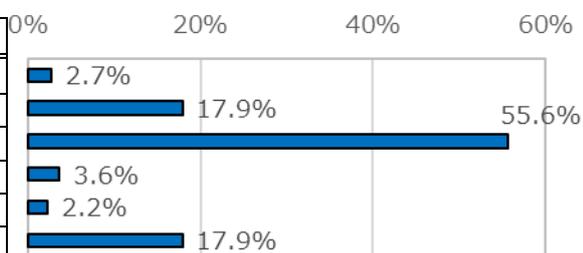


5. まちの「緑」や「憩いの場」の充実

	選択肢	回答数
1	良くなった	12
2	少し良くなった	80
3	どちらでもない	248
4	少し悪くなった	16
5	悪くなった	10
6	無回答	80
	合計	446

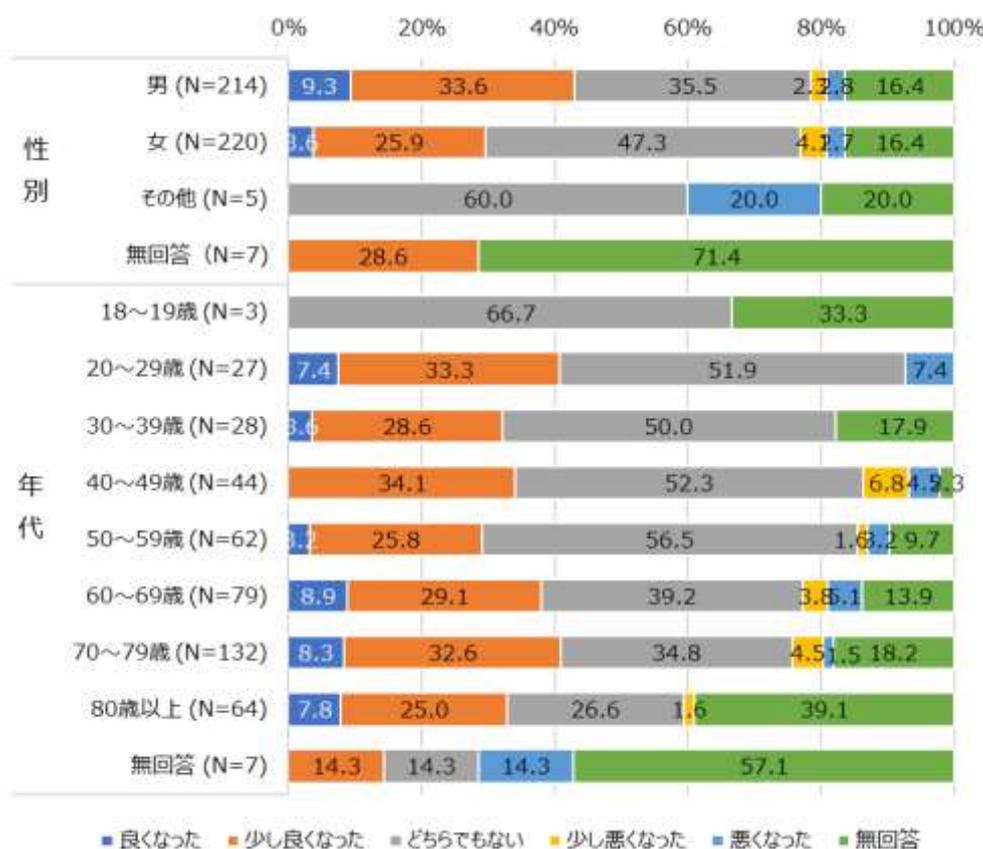
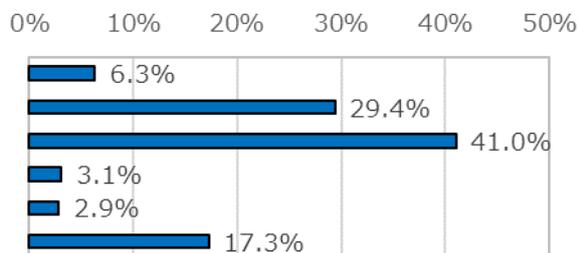


全体では「どちらでもない」55.6%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 20.6%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 21.1%、女性 20.9%となっている。年代別では、10代が最も高く 33.3%となった

6. 防犯・犯罪抑止等

	選択肢	回答数
1	良くなった	28
2	少し良くなった	131
3	どちらでもない	183
4	少し悪くなった	14
5	悪くなった	13
6	無回答	77
	合計	446

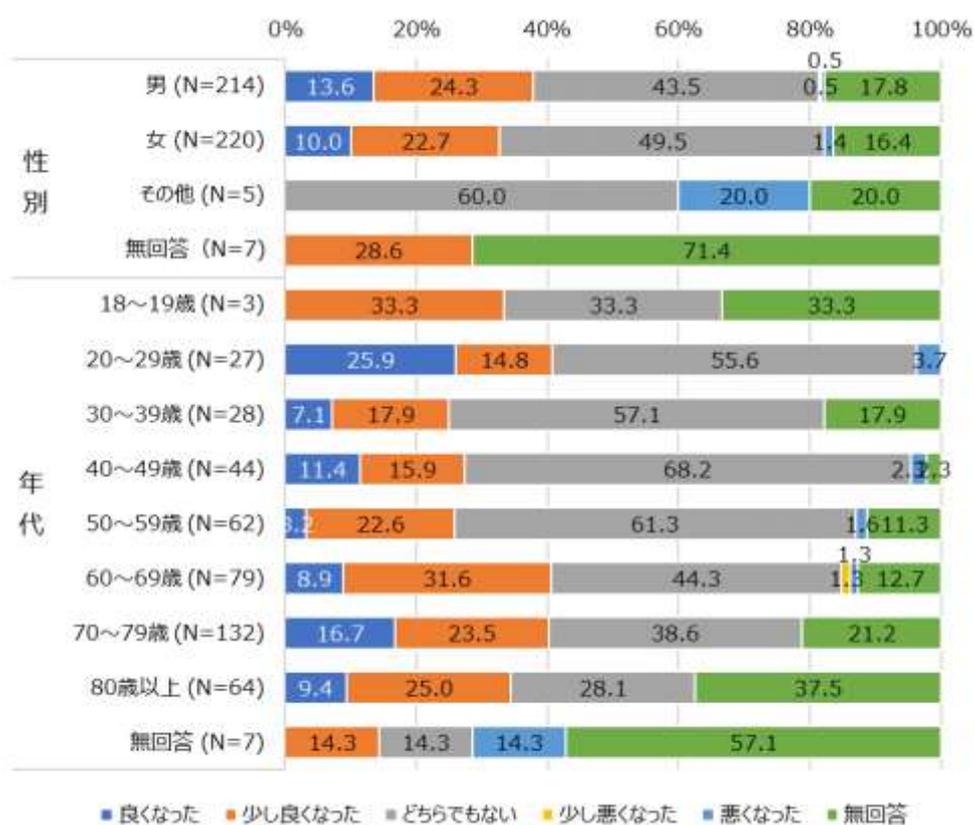
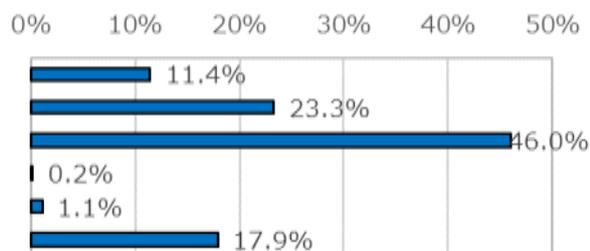


全体では「どちらでもない」41.0%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 35.7%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 42.9%、女性 29.5%となっている。年代別では、70代が最も高く 40.9%となった。

7. 結核対策（医療と福祉の連携）

	選択肢	回答数
1	良くなった	51
2	少し良くなった	104
3	どちらでもない	205
4	少し悪くなった	1
5	悪くなった	5
6	無回答	80
	合計	446



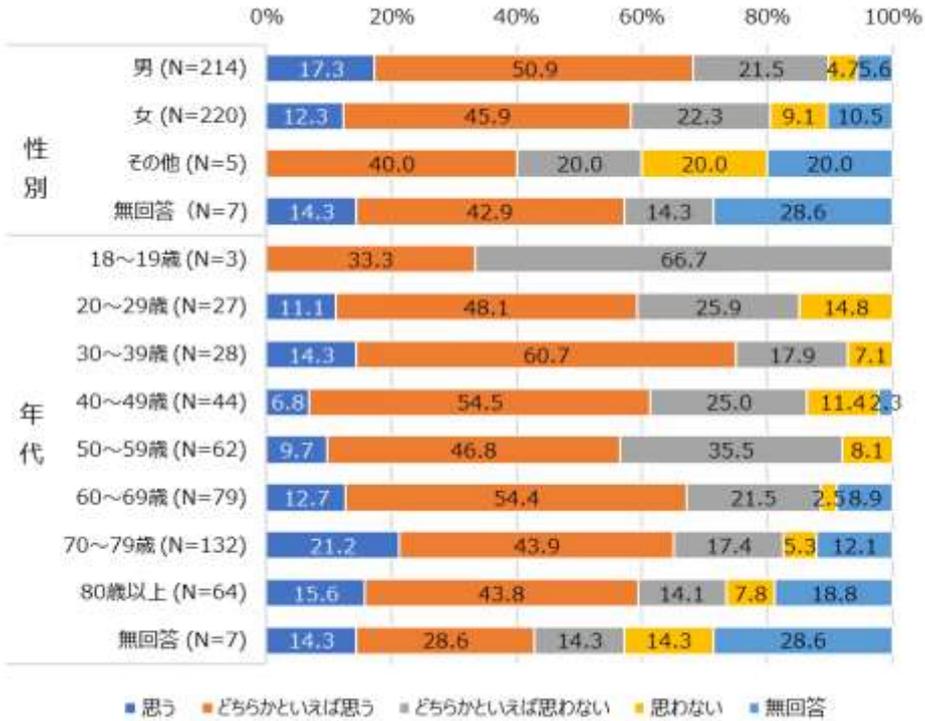
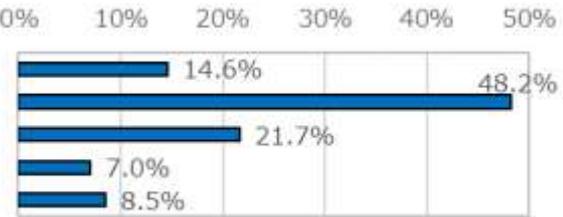
全体では「どちらでもない」46.0%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 34.7%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 37.9%、女性 32.7%となっている。年代別では、20代が最も高く 40.7%となった。

7-3. あいりん地域の環境改善状況

問 20	大阪市、大阪府、大阪府警察が協働で西成特区構想に呼応して、巡回・啓発活動によるごみの不法投棄対策や迷惑駐輪対策、見守り活動などのいまみや小中一貫校周辺の通学路を中心とした安全対策、薬物依存症者等に対する支援や薬物事犯に対する取締活動等の薬物対策など、あいりん地域の環境整備の取組みを推進しています。 このような取組みにより、あなたは、あいりん地域の環境が良くなったと思いますか？	単一回答
-------------	--	------

	選択肢	回答数
1	思う	65
2	どちらかといえば思う	215
3	どちらかといえば思わない	97
4	思わない	31
5	無回答	38
	合計	446



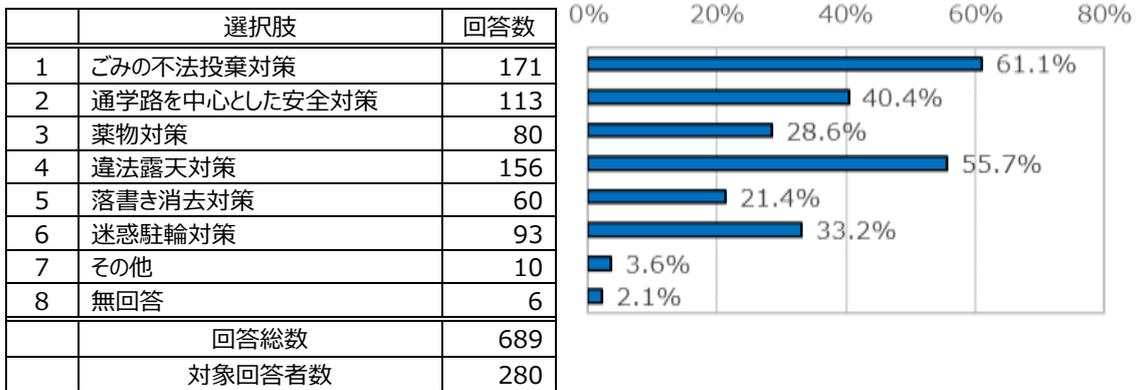
全体で最も多いのは「どちらかといえば思う」で半数近い48.2%である。14.6%の「思う」と合わせると62.8%の方があいりん地域の環境が良くなったと思われる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性68.2%、女性58.2%となっている。

年代別では「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も高いのは30代の75.0%、一方最も低いのは10代で33.3%である。

7-4. あいりん地域の環境が改善した理由

問 20-1	問20に「1」「2」と答えた方におうかがいします。 どの取組みにより良くなったと思いますか？	複数回答
---------------	---	------



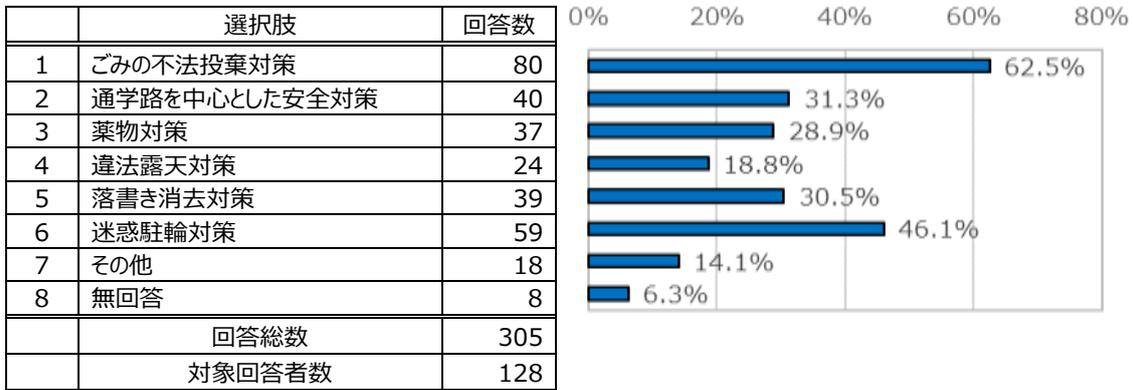
※対象回答者…問 20 で「1」「2」と答えた回答者の回答

最も多い回答が、「ごみの不法投棄対策」で 171 件、対象回答者の 61.1%である。次いで「違法露天対策」の 156 件 55.7%である。一方、最も少ない回答は「落書き除去対策」の 60 件 21.4%で、二番目に少ない回答は「薬物対策」80 件 28.6%である。

「その他」を選択した方の記述回答には、「路上生活者が減った」、「街中のカメラの増加」、などがある。

7-5. あいりん地域での改善が進んでいない対策

問 20-2	問20に「3」・「4」と答えた方におうかがいします。 良くなったと思わない理由として、改善が進んでいないことは何だと思いますか？	複数回答
---------------	---	------



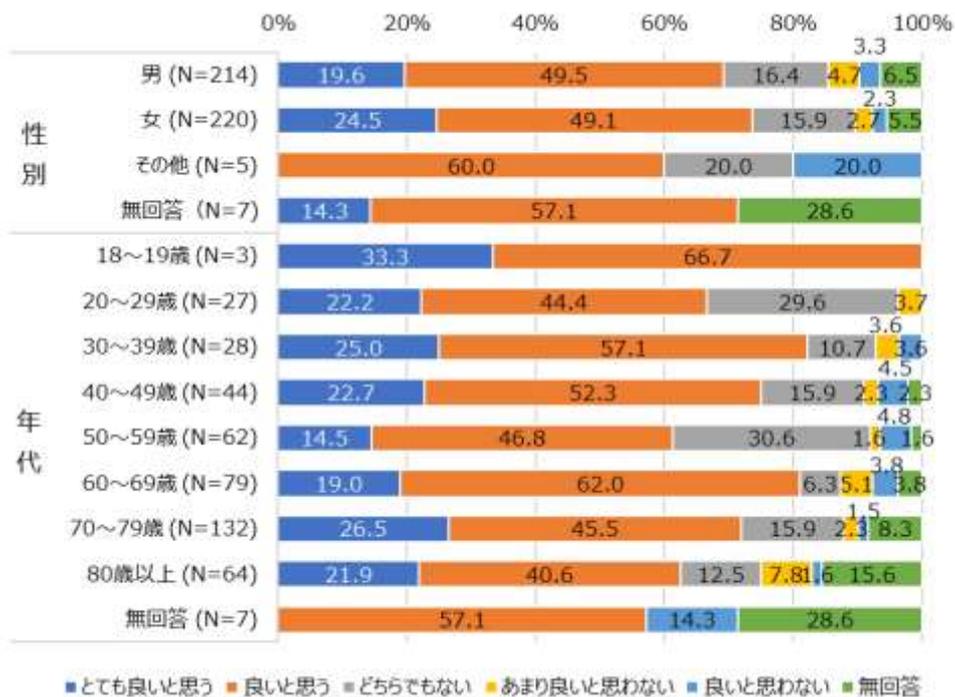
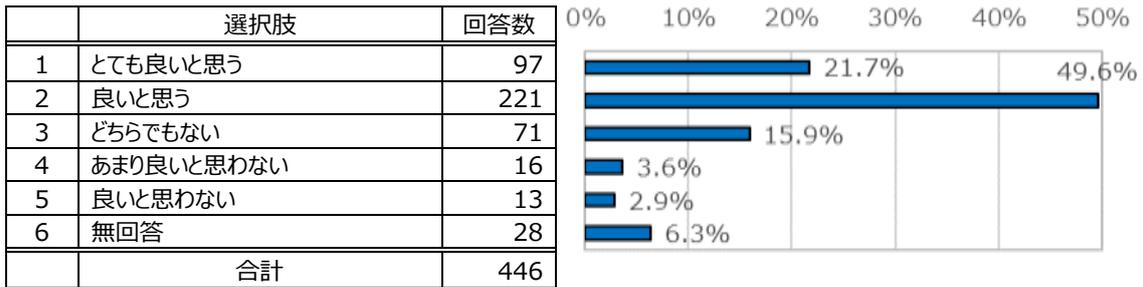
※対象回答者…問 20 で「3」・「4」と答えた回答者の回答

最も多い回答が、「ごみの不法投棄対策」で 80 件、対象回答者のうち 62.5%が選択している。二番目が「迷惑駐輪対策」で 59 件 46.1%である。一方、「その他」を除く選択肢のうち最も少ない回答は「違法露天対策」で 24 件 18.8%である。

「その他」を選択した方の記述回答には、「ホームレスが多い」、「自転車のマナーが悪い」、などがある。

7-6. 西成特区構想でのまちづくりの方向性

問 21	西成特区構想（第2期）では、『(再) チャレンジしやすいまち・西成』をめざして、「安心」と「にぎわい」が両立するまちづくりを推進するという方向性が示されており、この西成でいろんな立場の人が出会い、つながり、安心できるような「居場所」ができることにより、豊かなまちづくりに繋がるよう様々な取組みを進めています。 このまちづくりの方向性について、どのように思いますか？	単一回答
-------------	---	------



全体で最も多いのは「良いと思う」で 49.6%である。「とても良いと思う」と合わせると 71.3%が西成特区構想でのまちづくりの方向性が良いと思われている。

男性より女性の方が、「とても良いと思う」「良いと思う」の割合が高く、73.6%である。

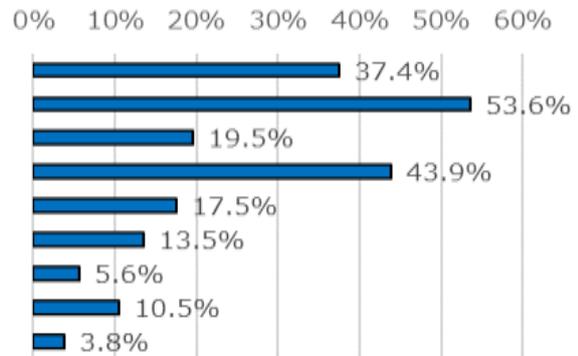
年代別では「とても良いと思う」「良いと思う」の割合が最も高いのは 10代で 100%となり次いで 30代 82.1%、一方最も低いのは 50代で 61.3%である。

8. 健康づくりについて

8-1. 健康のために心がけている取り組み

問 22 あなたは、健康のために心がけていることがありますか？ 複数回答

	選択肢	回答数
1	定期的に運動している	167
2	食生活に気をつけている	239
3	タバコをやめた・減らした	87
4	定期的に健康診断等を受けている	196
5	不定期だが健康診断等を受けている	78
6	飲酒量に気をつけている	60
7	その他	25
8	特に何もしていない	47
9	無回答	17
	回答総数	916
	対象回答者数	446



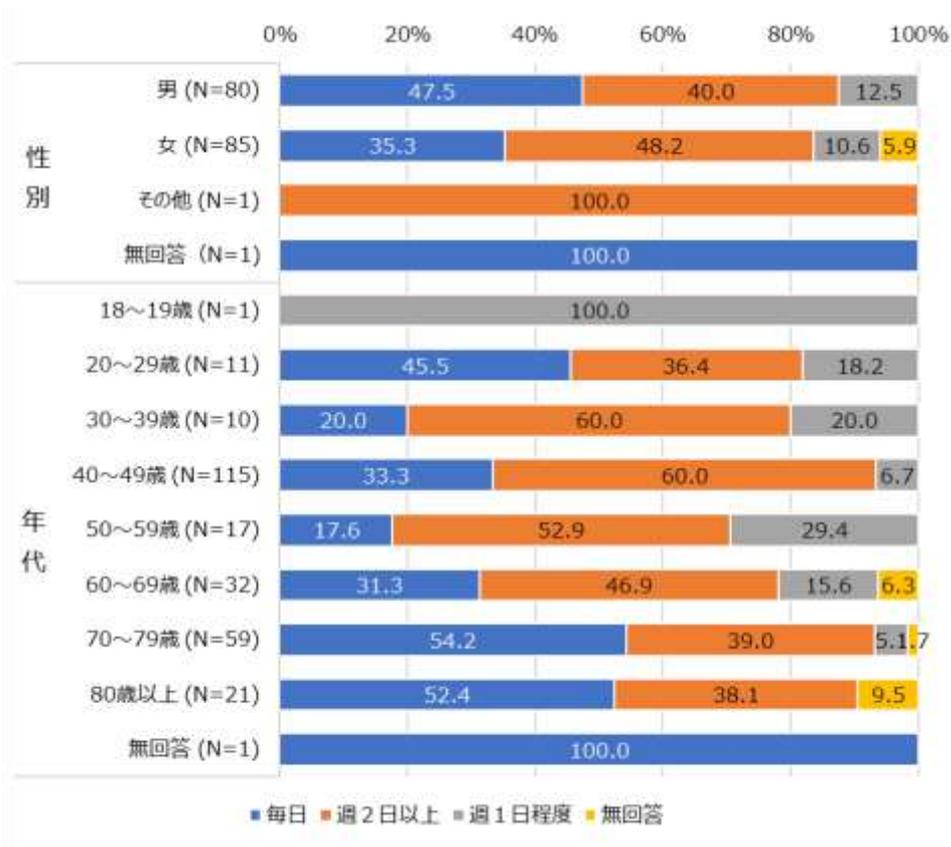
最も多い回答は「食生活に気をつけている」で 239 件、全回答者の 53.6%である。次いで「定期的に健康診断等を受けている」の 196 件で 43.9%。「飲酒量に気をつけている」の回答が最も少なく、健康のために何か心がけている回答者が多いことがうかがえる。

「その他」の記述回答は、「ストレッチをする」、「散歩をする(歩く)」、「生活リズムを整える」、「有機野菜を摂る」などがある。

8 - 2. 運動の【頻度】と【1回の時間】

問 22-1	問22で「1」と答えた方（定期的に運動している方）におうかがいします。運動の【頻度】及び【1回の時間】についてお答えください。	単一回答
---------------	---	------

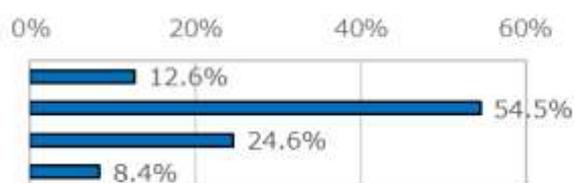
【頻度】



全体で最も多いのは「週2日以上」で44.3%である。二番目に多いのが「毎日」の41.3%である。男女別では、男性は「毎日」が47.5%、女性は「週2日以上」が48.2と最も高くなっている。年代別では「毎日」が最も高いのは70代54.2%、一方最も低いのは10代で0%である

【1 回の時間】

	選択肢	回答数
1	15 分未満	21
2	15 分以上 1 時間未満	91
3	1 時間以上	41
4	無回答	14
	合計	167

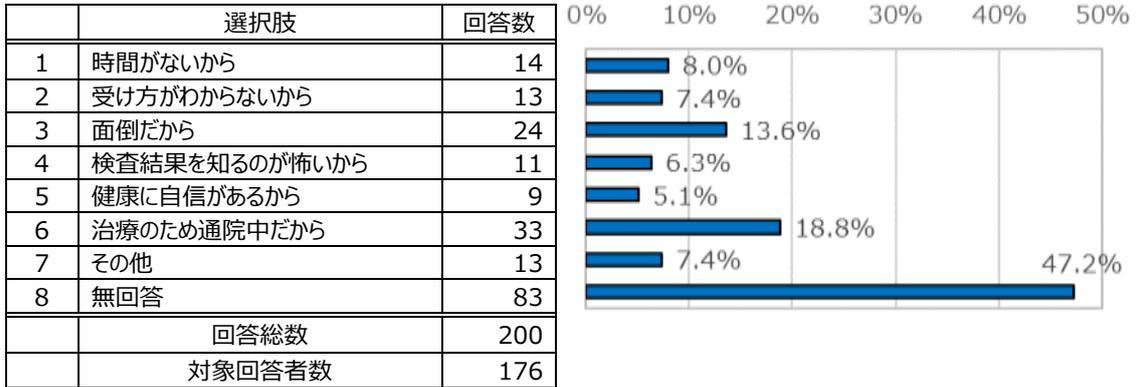


全体で最も多いのは「15 分以上 1 時間未満」で 54.5%である。二番目に多いのが「1 時間以上」の 24.6%である。

男女別では、「15 分以上 1 時間未満」の男性が 50.0%、女性は 60.0%と最も高くなっている。年代別では「15 分以上 1 時間未満」が最も高いのは 10 代の 100%である

8-3. 健康診断等を受けない理由

問 22-2	問22で「4」・「5」と答えていない方（健康診断等を受けていない方）にお うかがいします 健康診断等を受けない理由は何ですか？	複数回答
---------------	---	------



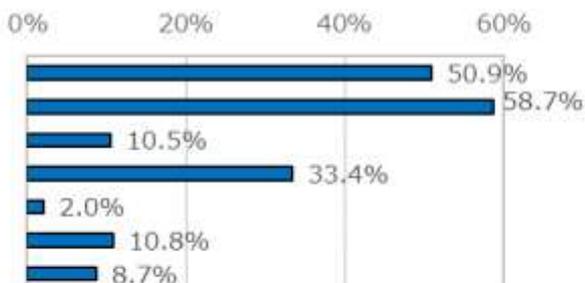
最も多い回答は「治療のため通院中だから」で 33 件 18.8%、次に多いのは「面倒だから」で 24 件 13.6%である。最も回答が少なかったのは、「健康に自信があるから」で 9 件 5.1%である。

「その他」の記述回答は、「金銭面」、「コロナでとりやめている」などがある。

8-4. 健康のために取り組んでいる内容

問 23	あなたは、今後健康のために取り組もうと思うことはありますか？	複数回答
-------------	--------------------------------	------

	選択肢	回答数
1	運動を始める・続ける	227
2	食生活に気をつける	262
3	タバコをやめる・減らす	47
4	健康診断等を受ける	149
5	その他	9
6	特に何もしようと思わない	48
7	無回答	39
	回答総数	781
	対象回答者数	446



全体で最も多い回答は、「食生活に気をつける」262件、回答者446名のうち58.7%が選択した。次に「運動を始める・続ける」227件 50.9%、三番目は「健康診断等を受ける」で149件 33.4%であった。

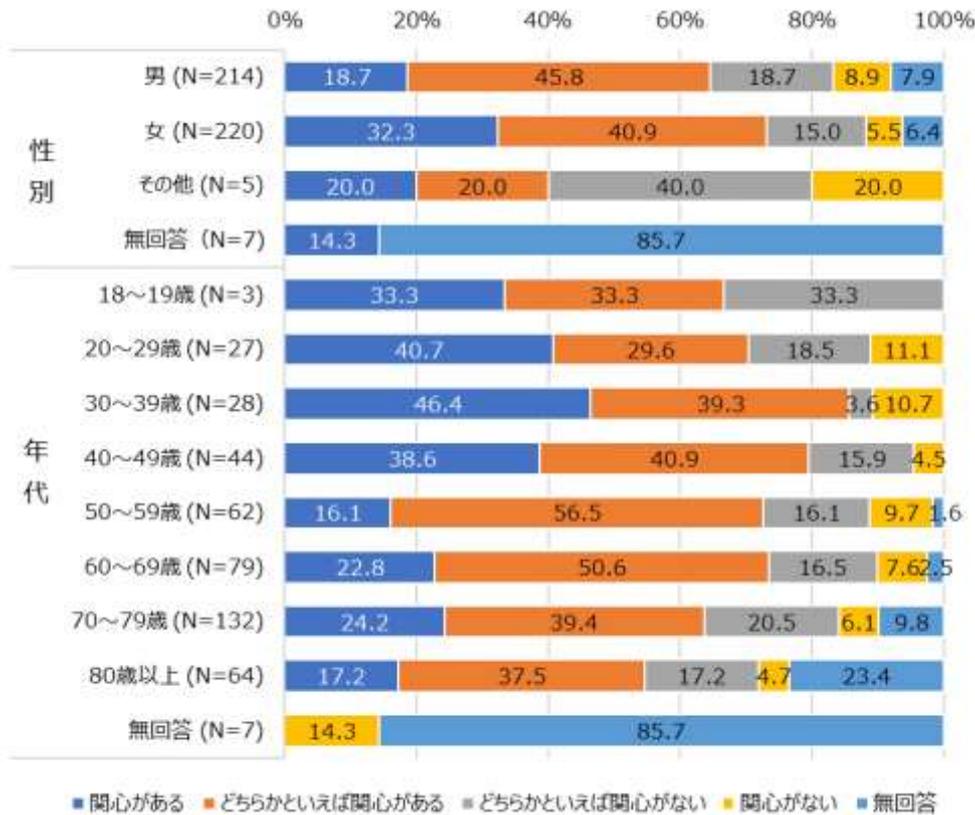
「その他」を除くと、「タバコをやめる・減らす」の回答が一番少なく47件 10.5%であり、多くの回答者が健康のために何か取り組もうと思っていることが分かる。

「その他」の自由記述欄では、「散歩」、「睡眠に気を付ける」、「生活習慣をあらためる」などがある。

8-5. 「食育」の関心度

問 24	あなたは、「食育」に関心がありますか？	単一回答
-------------	---------------------	------

	選択肢	回答数
1	関心がある	113
2	どちらかといえば関心がある	189
3	どちらかといえば関心がない	75
4	関心がない	32
5	無回答	37
	合計	446

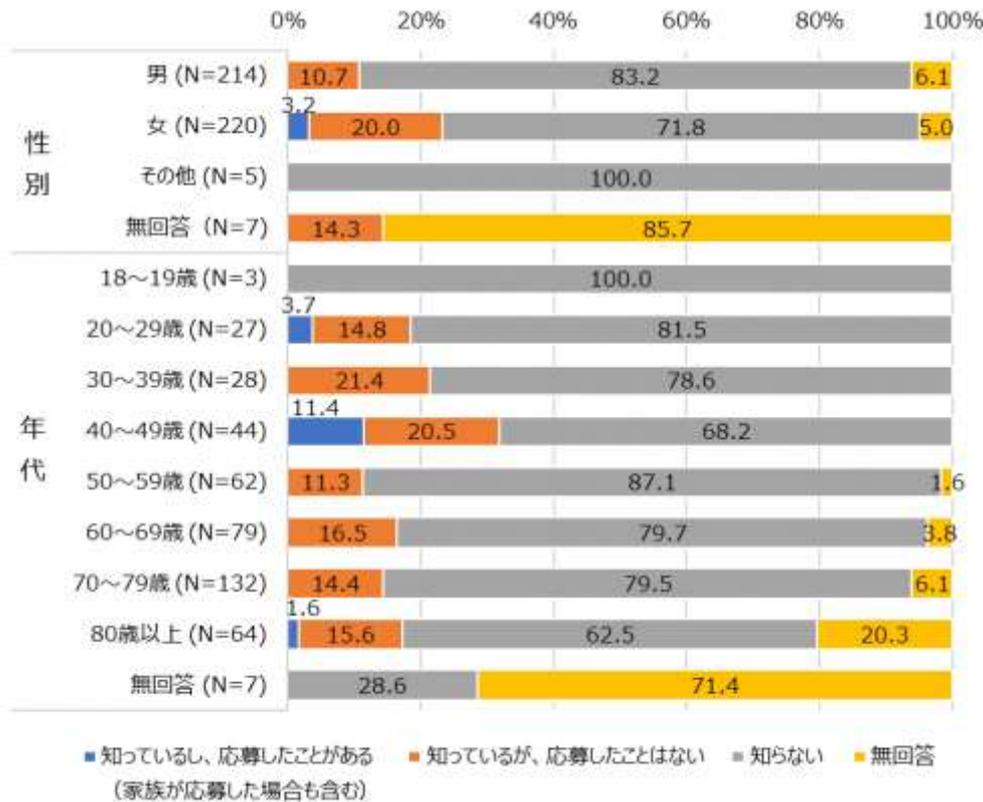
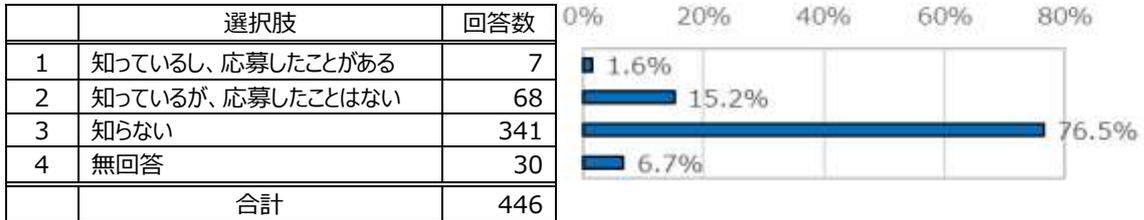


全体で最も多いのは「どちらかといえば関心がある」で 42.4%である。25.3%の「関心がある」と合わせると 67.7%の方が「食育」に関心を持っている。

男女別では、男性の「関心がある」「どちらかといえば関心がある」が 64.5%、女性が 73.2%であり、女性の関心の高さがうかがえる。

8-6. レシピコンテスト

問 25	平成24年度から毎年レシピを公募し、コンテストを開催していますが、あなたは実施していることを知っていましたか？また、応募したことはありますか？	単一回答
-------------	---	------



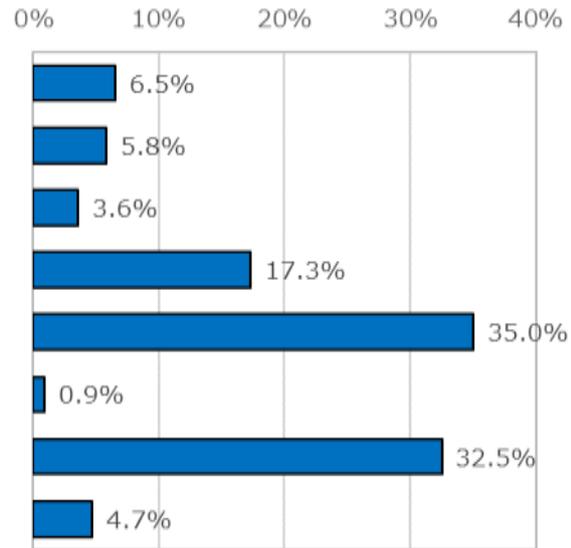
全体で最も多いのは「知らない」で 76.5%である。次いで「知っているが、応募したことはない」が 15.2%である。

「知っているし、応募したことがある」「知っているが、応募したことはない」を合わせると、男女別では男性が 10.7%、女性が 23.2%であり男性より女性が高かった。年代別では、40代が他の年代より高かった。

8-7. 胸部レントゲン検査の受診状況

問 26 あなたは、1年以内に胸のレントゲン検査を受けましたか？ 複数回答

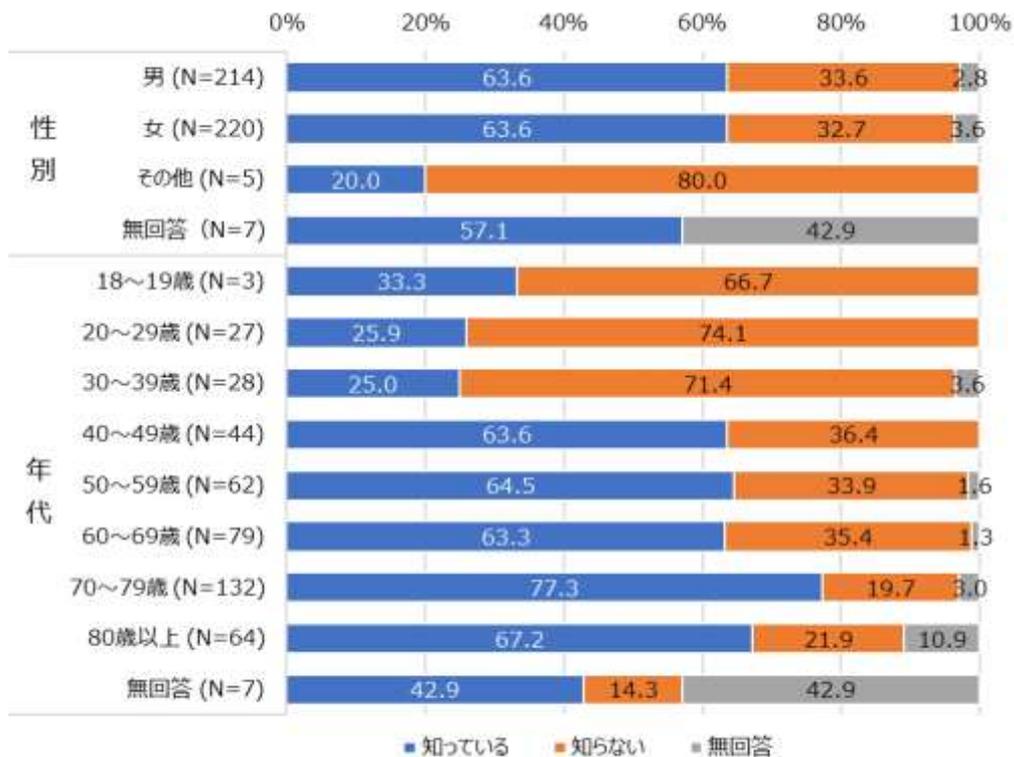
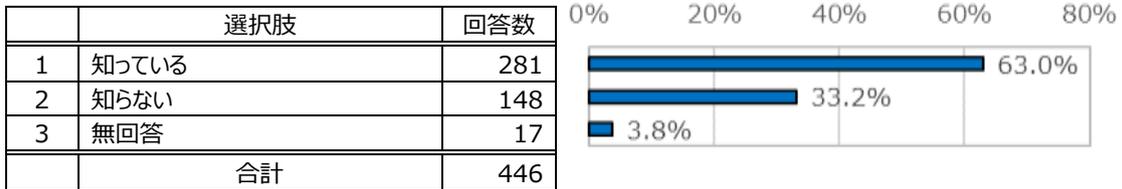
	選択肢	回答数
1	人間ドックで受けた	29
2	区役所や保健福祉センター分館が実施する結核検診で受けた	26
3	肺がん検診で受けた	16
4	学校・職場の健康診断で受けた	77
5	病院・診療所で受けた	156
6	上記以外	4
7	受けていない	145
8	無回答	21
	回答総数	474
	対象回答者数	446



“受けた”回答の中で最も多いのは、「病院・診療所受けた」で 156 件 35.0%、二番目は「学校・職場の健康診断で受けた」で 77 件 17.3%である。一方で、「受けていない」の回答は 145 件 32.5%である。

8-8. 無料結核検診の認知度

問 27	あなたは、区役所や保健福祉センター分館で、無料で結核健診（胸部レントゲン検査）を受診できることを知っていますか？	単一回答
-------------	--	------



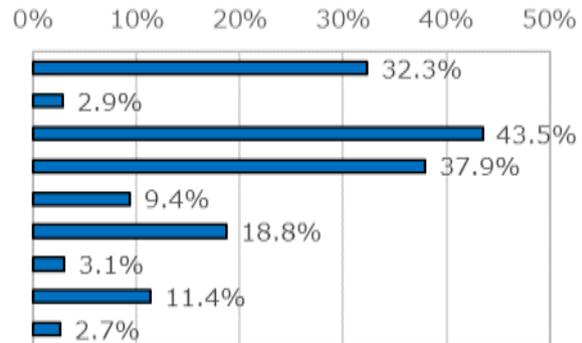
全体では 63.0%の回答者が「知っている」と回答し、「知らない」は 33.2%であった。
 男性では「知っている」が 63.6%、「知らない」が 33.6%、女性では「知っている」が 63.6%、「知らない」が 32.7%であり、男性のほうが「知らない」割合がやや高い。
 また、年代別にみると、「知っている」の回答の割合が一番低いのは 30 代で 25.0%、一番高いのは 70 代で 77.3%であり、40 代から 60 代は近い割合となる。

9. 在宅医療について

9-1. 医療、介護サービスについての相談場所

問 28	あなたは、医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？	複数回答
-------------	--------------------------------------	------

	選択肢	回答数
1	家族・友人	144
2	地域の役員（民生委員など）	13
3	区役所（保健福祉センター）	194
4	医療機関	169
5	地域包括支援センター	42
6	介護事業所	84
7	その他	14
8	わからない・考えていない	51
9	無回答	12
	回答総数	723
	対象回答者数	446



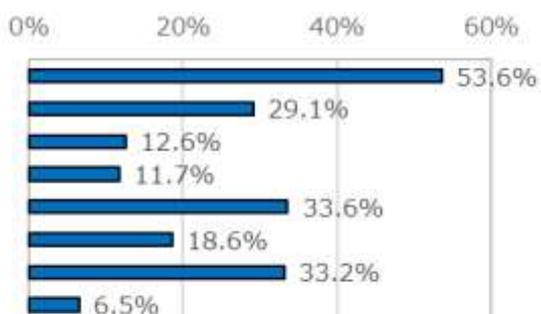
最も多い回答は、「区役所(保健福祉センター)」で 194 件であり回答者の 43.5%の方が選択した。続いて「医療機関」169 件で 37.9%、「家族・友人」144 件 32.3%である。一方、最も回答が少ないのは「地域の役員(民生委員など)」で 13 件 2.9%である。

「その他」の具体的な回答は、「ヘルパー」、「ケースワーカー」、「ネットで調べる」などがある。

9-2. 在宅医療サービスの認知度

問 29 あなたは、在宅医療を支えるサービスについて知っていますか？ 複数回答

	選択肢	回答数
1	医師の訪問診療（往診）	239
2	歯科医師の訪問歯科診療	130
3	歯科衛生士の訪問歯科指導	56
4	薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導	52
5	訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護	150
6	理学療法士・作業療法士の訪問リハビリテーション	83
7	知らない	148
8	無回答	29
	回答総数	887
	対象回答者数	446



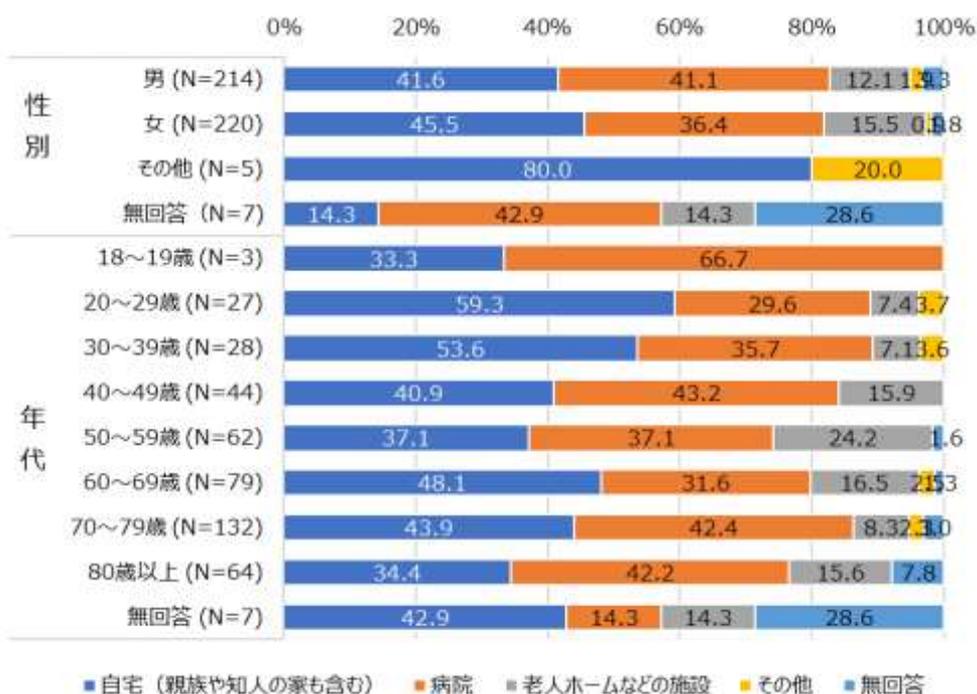
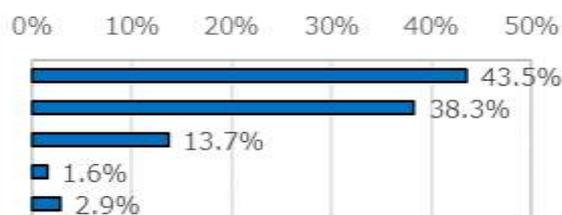
いずれかのサービスを選んだ回答の中で、最も多いのは「医師訪問診療(往診)」で 239 件 53.6%、次いで「訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護」150 件 33.6%、三番目が「歯科医師の訪問歯科診療」130 件 29.1%である。最も回答数が少ないのは「薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導」で 52 件 11.7%である。

一方で、「知らない」の回答が全体で三番目に多く 148 件 33.2%である。

9-3. 医療と介護が同時に必要なときに暮らしたい場所

問 30	もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか？	単一回答
-------------	--	------

	選択肢	回答数
1	自宅（親族や知人の家も含む）	194
2	病院	171
3	老人ホームなどの施設	61
4	その他	7
5	無回答	13
	合計	446



全体では、「自宅」が最も多く 194 件 43.5%、次いで「病院」が 171 件 38.3%で、「老人ホームなどの施設」は 61 件 13.7%である。

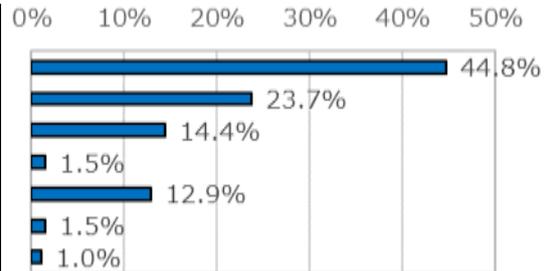
男性では「自宅」が 41.6%、「病院」が 41.1%、女性では「自宅」が 45.5%で「病院」が 36.4%となった。年代別にみると、「自宅」を選択した回答者の割合が 33.3%と最も低い 10 代では、「病院」と答えた方の割合が最も高く 66.7%である。反対に「自宅」の割合が最も高いのは 20 代で 59.3%である。

「その他」の記述回答には、「軽度の時は自宅、重度になれば施設」、「わからない」などがある。

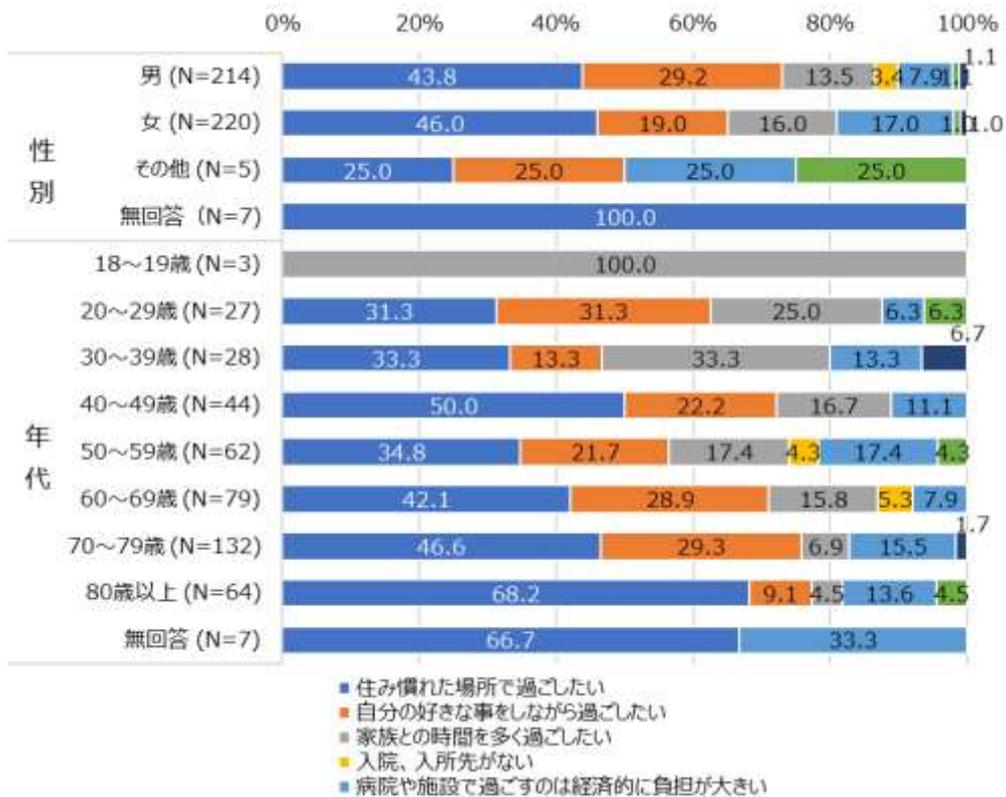
9-4. 医療と介護が同時に必要な時に自宅で暮らしたい理由

問 30-1	問30で「1」と答えた方におうかがいします。 なぜ、自宅で暮らしたいと思いますか？	単一回答
---------------	--	------

	選択肢	回答数
1	住み慣れた場所で過ごしたい	87
2	自分の好きなことをしながら過ごしたい	46
3	家族との時間を多く過ごしたい	28
4	入院、入所先がない	3
5	病院や施設で過ごすのは経済的に負担が大きい	25
6	その他	3
7	無回答	2
	合計	194



※対象回答者…問30で「1」と答えた回答者の回答

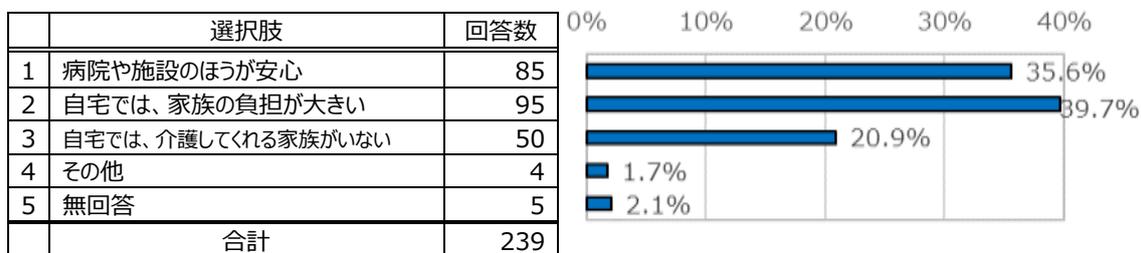


全体で最も多い回答は「住み慣れた場所で過ごしたい」で 44.8%、二番目が「自分の好きなことをしながら過ごしたい」23.7%である。

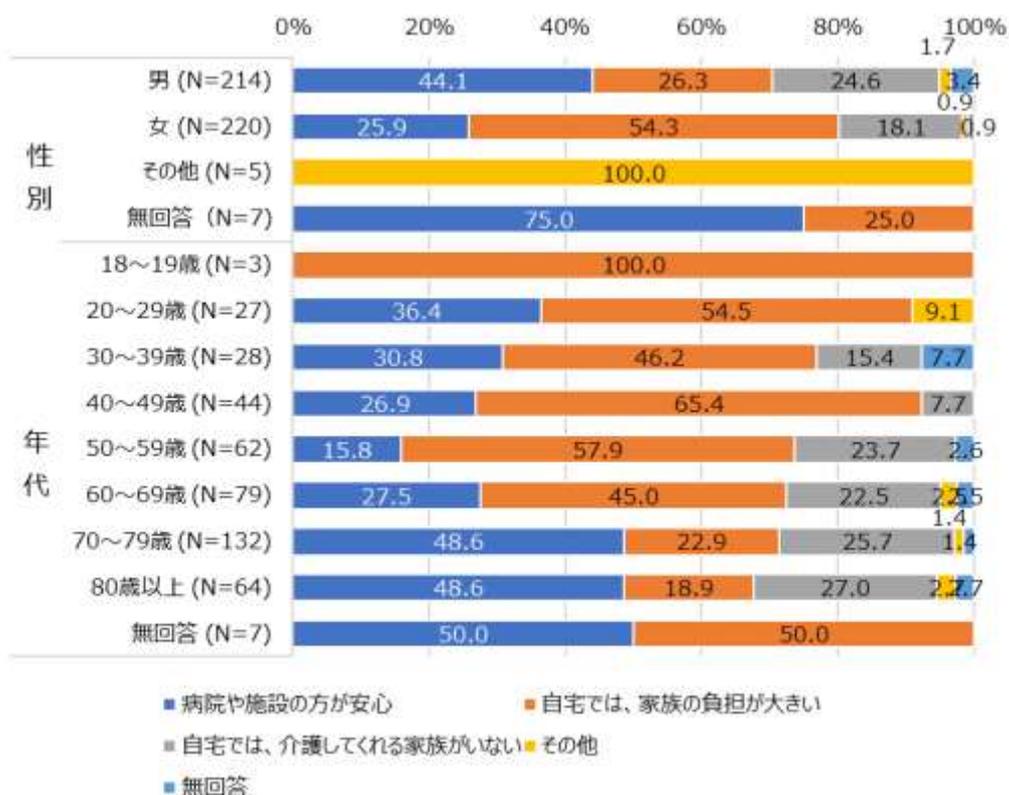
男女とも、「住み慣れた場所で過ごしたい」の回答率が最も高く、男性 43.8%、女性 46.0%である。「その他」を選択した記述には、「誰かに迷惑を掛けたくない」などがある。

9-5. 医療と介護が同時に必要な時に自宅以外で暮らしたい理由

問 30-2	問30で「2」・「3」・「4」と答えた方におうかがいします。 なぜ、自宅以外の場所で暮らしたいと思いますか？	単一回答
---------------	---	------



※対象回答者…問30で「2」・「3」・「4」と答えた回答者の回答



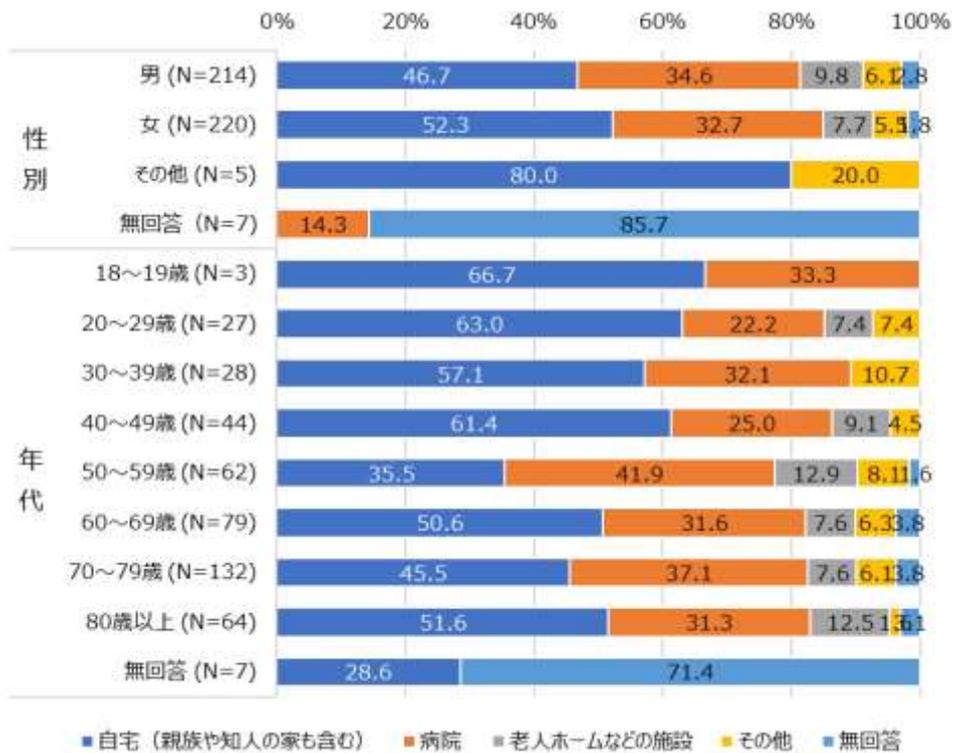
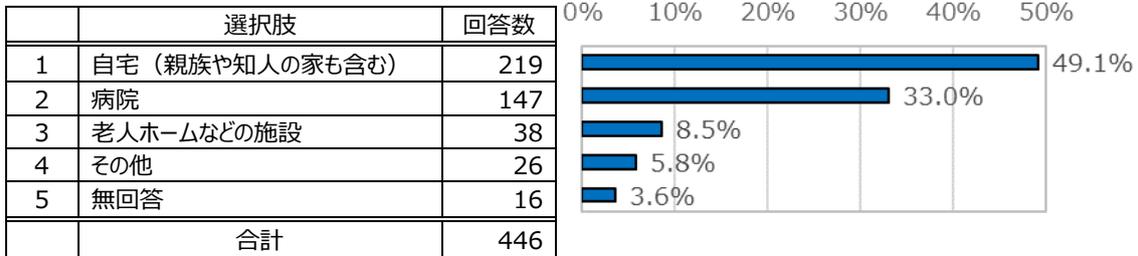
全体では「自宅では、家族の負担が大きい」が最も多く39.7%、次いで「病院や施設のほうが安心」が35.6%である。

男女別では、「病院や施設のほうが安心」を選択した男性が44.1%に対し、女性は25.9%と低い結果である。反対に、「自宅では、家族の負担が大きい」は男性26.3%、女性54.3%である。

「その他」の記述回答は、「時と場合による」、「分からない」などがある。

9-6. 最期の時を迎える時に暮らしたい場所

問 31	あなたが病気などで人生の最期を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいと思いますか？	単一回答
-------------	--	------



全体では「自宅」が最も多く 49.1%、次に「病院」が多く 33.0%である。反対に、「老人ホームなどの施設」との回答は 8.5%にとどまった。

年代別では、「自宅」の割合が最も高いのは 10代で 66.7%、最も低いのは 50代で 35.5%である。「その他」の回答には、「景色の良い所で」、「ホスピス」などがある。

第3章 参考資料

1. 西成区民意識調査（区民アンケート）についてのお願い

西成区民意識調査(区民アンケート)についてのお願い

西成区役所総務課

日ごろから、西成区政にご協力をいただきありがとうございます。

このアンケートは、区役所が取り組んでいる事業などについてのご意見やお考えをアンケート方式でおたずねし、今後のまちづくり施策や事業を進めるうえで、参考資料とするものです。

【アンケートについて】

- ① 無作為に抽出した1,500名の方を対象にしています。
- ② アンケートに記入された情報は、目的以外に利用することはありません。
調査結果は、後日、西成区ホームページなどで公表します。

【アンケートの記入について】

- ① 特に表示のない場合は、当てはまる番号1つを○で囲んでください。
その他の場合は、設問の指示に従ってご記入ください。
- ② 「その他」については、具体的にご記入ください。
- ③ 回答は、**12月24日（木曜日）**までに、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずにご返送ください。

【アンケートについてのお問い合わせ先】

西成区役所 総務課

電話 06-6659-9683

ご協力をよろしくお願いいたします。



2. 令和3年度西成区民アンケート(区民意識調査) 本紙

令和3年度 西成区民アンケート(区民意識調査)

アンケートにご回答の上、12月24日(金曜日)までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストへ投函してください。

◆広報・魅力発信について

問1 あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか？(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------|--------------------------|
| 1. 広報紙 | 2. 区ホームページ | 3. SNS (フェイスブック・ツイッターなど) |
| 4. チラシ・ポスター | 5. 暮らしの便利帳 | 6. 町会の回覧 |
| 7. テレビ | 8. 家族・友人 | 9. 興味・関心がない |
| 10. 入手方法がわからない | | |

問2 西成区には、神社やお寺、旧跡、芸術文化に関する施設など、歴史的・文化的な名所がたくさんありますが、あなたはどの程度知っていますか？

また、あなたが区内でおススメする場所・ものがあれば教えてください。

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1. たくさん知っている | 2. いくつか知っている | 3. 知らない |
|--------------|--------------|---------|

★おススメの場所・もの ()



問3 区役所では、西成区の歴史や文化などの魅力を発信し、地域資源を活かした取組みを行っています。このような取組みがまちの活性化につながっていると思いますか？

- | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
|-------|---------------|-----------------|---------|

問4 あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いですか？

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い | 3. どちらかといえば悪い | 4. 悪い |
|-------|---------------|---------------|-------|

◆地域活動について

問5 あなたは、身近な地域で見守りや助け合いなどのつながりづくりが進んでいると思いますか？

- | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
|-------|---------------|-----------------|---------|

問6 あなたは、地域のまちづくりに関する活動が、地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると思いますか？

- | | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない | 5. わからない |
|-------|---------------|-----------------|---------|----------|

問 11-2 問 11 に「3」・「4」と答えた方におうかがいします。

その理由は次のうちどれですか？（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 自然環境が良くない | 2. 保育サービス等が充実していない |
| 3. 保育園・幼稚園などに入りにくい | 4. 子育て支援が充実していない |
| 5. 子どもの遊び場が少ない | 6. 子どもが安心して過ごせる居場所が充実していない |
| 7. 近所づきあい、地域活動が少ない | 8. 地域の子育てネットワークが充実していない |
| 9. 子育てに関する情報を取得しにくい | 10. 学校教育が充実していない |
| 11. 事故や犯罪の多さ | 12. 放課後対策が充実していない |
| 13. その他（ | ） |

問 12 あなたは、子どもたちを健やかに育てるために最も必要なことは次のうちどれだと思えますか？（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 子どもが自由に遊べる環境 | 2. 地域の人たちとの交流 |
| 3. 教育や保育環境の充実 | 4. 家庭での教育やしつけ |
| 5. 子どもが安全で安心して過ごせる居場所 | 6. わからない |
| 7. その他（ | ） |

問 13 あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると思えますか？

- | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
|-------|---------------|-----------------|---------|

◆福祉について

問 14 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をめざして、障害者差別解消法（※）が、平成 28 年 4 月 1 日から施行されました。あなたは、この法律を知っていますか？

- | | | |
|----------|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはある（内容は知らない） | 3. 知らない |
|----------|----------------------|---------|

（※）正式名称は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。



◆人権・生涯学習について

問 15 あなたは、人権について関心がありますか？

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. ある | 2. どちらかといえばある | 3. どちらかといえばない | 4. ない |
|-------|---------------|---------------|-------|

問 16 あなたは、西成区が一人ひとりの人権が尊重されているまちであると思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない

問 17 区内の生涯学習事業のうち、あなたが知っているものはありますか？

(○はいくつでも)

1. 生涯学習ルーム事業 (小学校を拠点として、趣味・教養に関する講座の開催)
 2. はぐみネット事業 (小学校を拠点として、はぐみネット情報誌の発行など)
 3. 学校体育施設開放事業 (小・中学校をスポーツ活動の場として提供)
 4. 生涯学習フェスティバル (生涯学習ルームや関連施設が活動成果を発表する場)
 5. いずれも知らない

◆西成特区構想について

問 18 あなたは、西成特区構想(※)が実施されてから、西成区は良くなったと思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない
 5. 西成特区構想を知らない

(※) 西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えていますが、それらを解決するために、平成 25 年(2013 年)度から特に有効な施策を検討し実施・推進しています。

問 19 特区構想実施以前(平成 25 年以前)と比べて、どう変わったと思いますか？

※下記の 7 項目について、該当する箇所に○を記入してください。(○は各項目 1 つずつ)	良くなった	少し良くなった	どちらでもない	少し悪くなった	悪くなった
1. 子育ての環境					
2. ごみの不法投棄問題・まちの美化					
3. 駐輪場や駐車場の整備					
4. 公園の環境・利用しやすさ					
5. まちの「緑」や「憩いの場」の充実					
6. 防犯・犯罪抑止等					
7. 結核対策(医療と福祉の連携)					

問 22-1 問 22 で「1」と答えた方（定期的に運動している方）におうかがいします。

運動の【頻度】及び【1回の時間】についてお答えください。

【頻度】

1. 毎日 2. 週2日以上 3. 週1日程度

【1回の時間】

1. 15分未満 2. 15分以上1時間未満 3. 1時間以上

問 22-2 問 22 で「4」・「5」と答えていない方（健康診断等を受けていない方）におうかがいします

健康診断等を受けない理由は何ですか？（○はいくつでも）

1. 時間がないから 2. 受け方がわからないから 3. 面倒だから
4. 検査結果を知るのが怖いから 5. 健康に自信があるから
6. 治療のため通院中だから
7. その他（内容： ）

問 23 あなたは、今後健康のために取り組もうと思うことはありますか？

（○はいくつでも）



1. 運動を始める・続ける 2. 食生活に気をつける 3. タバコをやめる・減らす
4. 健康診断等を受ける 5. その他（内容： ）
6. 特に何もしようと思わない

問 24 あなたは、「食育」に関心がありますか？

1. 関心がある 2. どちらかといえば関心がある 3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない

問 25 平成 24 年度から毎年レシピを公募し、コンテストを開催していますが、あなたは実施していることを知っていましたか？また、応募したことはありますか？

1. 知っているし、応募したことがある（家族が応募した場合も含む）
2. 知っているが、応募したことはない 3. 知らない

問 26 あなたは、1年以内に胸のレントゲン検査を受けましたか？（○はいくつでも）

1. 人間ドックで受けた 2. 区役所や保健福祉センター分館が実施する結核健診で受けた
3. 肺がん検診で受けた 4. 学校・職場の健康診断で受けた
5. 病院・診療所で受けた 6. 1～5以外（ ）で受けた
7. 受けていない

問 27 あなたは、区役所や保健福祉センター分館で、無料で結核健診（胸部レントゲン検査）を受診できることを知っていますか？

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

◆在宅医療について

問 28 あなたは、医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？

（〇はいくつでも）

- | | | |
|----------|------------------|------------------|
| 1. 家族・友人 | 2. 地域の役員(民生委員など) | 3. 区役所（保健福祉センター） |
| 4. 医療機関 | 5. 地域包括支援センター | 6. 介護事業所 |
| 7. その他（ | ） | 8. わからない・考えていない |

問 29 あなたは、在宅医療を支えるサービスについて知っていますか？

（知っているものすべてに〇）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 医師の訪問診療（往診） | 2. 歯科医師の訪問歯科診療 |
| 3. 歯科衛生士の訪問歯科指導 | 4. 薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導 |
| 5. 訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護 | |
| 6. 理学療法士・作業療法士の訪問リハビリテーション | 7. 知らない |

問 30 もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか？

- | | | |
|-------------------|-------|---------------|
| 1. 自宅（親族や知人の家も含む） | 2. 病院 | 3. 老人ホームなどの施設 |
| 4. その他（ | ） | |

問 30-1 問 30 で「1」と答えた方におうかがいします。

なぜ、自宅で暮らしたいと思いますか？（〇は1つだけ）

- | | | |
|--------------------------|----------------------|---|
| 1. 住み慣れた場所で過ごしたい | 2. 自分の好きな事をしながら過ごしたい | |
| 3. 家族との時間を多く過ごしたい | 4. 入院、入所先がない | |
| 5. 病院や施設で過ごすのは経済的に負担が大きい | 6. その他（ | ） |

問 30-2 問 30 で「2」・「3」・「4」と答えた方におうかがいします。

なぜ、自宅以外の場所で暮らしたいと思いますか？（〇は1つだけ）

- | | | |
|-----------------------|-------------------|---|
| 1. 病院や施設の方が安心 | 2. 自宅では、家族の負担が大きい | |
| 3. 自宅では、介護してくれる家族がいない | 4. その他（ | ） |

問 31 あなたが病気などで人生の最期を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいと思えますか？

- | | | |
|-------------------|-------|---------------|
| 1. 自宅（親族や知人の家も含む） | 2. 病院 | 3. 老人ホームなどの施設 |
| 4. その他（ | ） | |

◆あなたご自身について

問 32 あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他・回答したくない |
|-------|-------|----------------|

問 33 あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 5. 50～59 歳 | 6. 60～69 歳 | 7. 70～79 歳 | 8. 80 歳以上 |

問 34 あなたが現在住んでおられるのは？

- | |
|---|
| 1. Iブロック（北開、中開、南開、出城、長橋、鶴見橋、旭、梅南） |
| 2. IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北） |
| 3. IIIブロック（花園南、天下茶屋東、天下茶屋、聖天下、岸里一丁目） |
| 4. IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西） |
| 5. Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南） |
| 6. VIブロック（北津守、津守、南津守） |

問 35 あなたが西成区にお住まいになってからの年数をお答えください。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1 年以上 3 年未満 | 3. 3 年以上 5 年未満 |
| 4. 5 年以上 10 年未満 | 5. 10 年以上 | |

問 36 あなたは現在、中学生以下のお子様の子育てをしていますか？

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. している（小学校就学前） | 2. している（小学生） | 3. している（中学生） |
| 4. していない | | |

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

